

平成23年

## 12月 定例会

12月定例会は、12月13日から  
12月22日までの10日間の  
日程で開きました。



本定例会では一般質問に8名が登壇。その内TPPに関する質問を4名、庁舎に関する質問を3名が行つた。  
TPPに対しては「震災復興の妨げになる」「反対の立場を鮮明にし國の譲歩を引き出せ」「本町はどうのような影響を受けるのか」「どのような状況になろうと独自政策で未来へ布石を打て」と、それぞれの考えを主張した。  
庁舎に対しては、「新庁舎建設検討委員会の答申に関する新聞報道に私見が掲載されたことへの憂慮」「地域の核となる支所の充実」「町長の建設に向けた決意」を問う質問がなされた。  
会期中の全員協議会において、玄米を特殊技術により加工する工場が本町に進出する意向であることが明らかにされた。

平成22年度飯南町各会計歳入歳出決算認定1件

陳情 平成23年度飯南町一般会計補正予算(第6号)など6件  
認定 飯南町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例1件  
承認 飯南町暴力団排除条例の制定など4件  
条例関係 飯南町下赤名877-1  
契約締結 平成23年度町道松本頓原線道路改良工事(交付金)請負  
補正予算 变更契約の締結など2件

認定

陳情

水稻採種事業に対する要望など2件

### 平成23年度 一般会計補正予算は

町道来島線雪崩防止事業、公営住宅設計委託費、公共土木施設災害復旧事業など

# 9,713万円増額

各会計	補正予算額	予算額
一般会計	9,713万円	74億8,966万円
国民健康保険事業	373万円	7億4,836万円
介護保険サービス事業	114万円	3,445万円
簡易水道事業	592万円	2億9,949万円
下水道事業	295万円	4億1,971万円
病院事業会計	3,235万円	11億1,841万円



## 新年のご挨拶



飯南町議会議長  
那須 穂士輝

新年あけましておめでとうございます。  
町民の皆様には、明るく希望に満ちた新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年三月、未曾有の東日本大地震と津波、また福島原発事故に被災された方々に、心からお見舞い申し上げます。  
さて、議会は飯南町発足以来懸案であつた新庁舎について、庁舎問題調査特別委員会を設置し、検討を進めてまいりました。結論をこの号に別掲しておりますのでご覧ください。

本年は、中国横断道尾道松江線の開通を控え、観光や歴史の掘り起こしによる誇客、環境に優しい産業育成などに、町ぐるみで取り組む躍進の年であります。

町民の皆様にとりまして、この一年が実り多い年でありますように、そしてご健康、ご多幸を心からお祈り申し上げ年頭のご挨拶いたします。

## 議会全員協議会の議題

<10月21日(金)>

- ①ササエキス事業について
- ②飯南町防災訓練の実施計画について
- ③アンテナショップの進捗状況について
- ④地域を支えるNPO法人の設立の状況について
- ⑤JA雲南肥育センター放射線セシウムに汚染された堆肥の処理について

<11月22日(火)>

- ①JA雲南肥育センター放射線セシウムに汚染された堆肥の処理について

<12月21日(水)>

- ①企業進出について
- ②平成24年産米の生産数量配分について
- ③JA雲南肥育センター事業見直しによる「しまね和牛里づくり事業」の今後の方策について
- ④JA雲南肥育センター放射性セシウムに汚染された堆肥の処理について
- ⑤志津見ダム水源地域ビジョンの策定について
- ⑥赤名川改修計画について
- ⑦飯南高校の1学年2学級維持に向けた魅力づくり対策に関する最終報告について